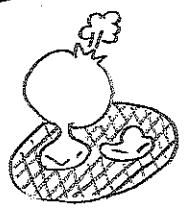
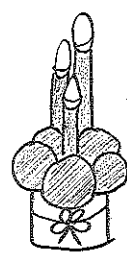


新年 あけまして おめでとう ございます

HAPPY
NEW
YEAR!

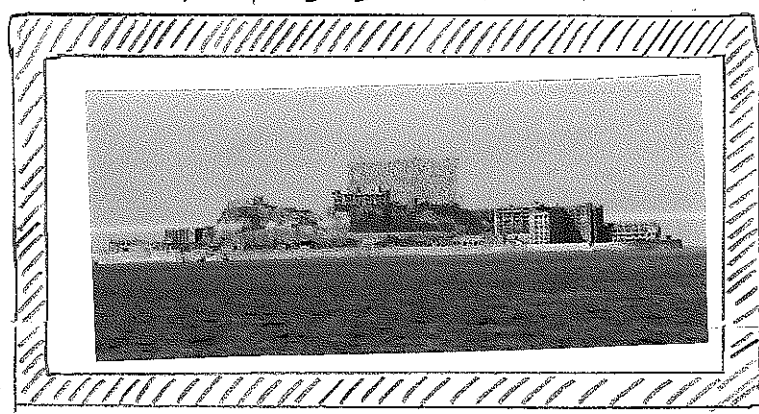


今回で 3回目の発行となりました、
利根日石新聞です！
今年も楽しく作っていきたいと思います！
スタッフ共々、本年も宜しくお願い致します。

2009年11月1日
創刊

第0000 3号

発行
利根日石株式会社
本社販売管理課
Tel: 0278-24-1635
Fax: 0278-23-7980



『軍艦島』って知ってる？ という娘の問いに...

B2のプロモーションビデオが軍艦島で撮影されたというので、さっそくインターネットで調べてみました。写真のスライドが何枚もあり、すごく神秘的。小さな島には、鉄筋高層住宅やら、学校のおと、人々が生活していた様子が、そのまま残っていて、かつて炭鉱が盛っていた事がよくわかりました。まさに海上都市。当時の日本にこんな近代的な島があったなんておどろきです!! (00)!!

昭和49年1月15日 閉山し、無人島となつて、ねまっていた島が、今、解禁となり一般公開されているそうです。大正から昭和30年頃まで、炭鉱の島として栄えた長崎市沖の端島、日本の歴史を感じる事ができそうです。

石炭の時代を知らない私達ですが、あたたかいぬもりがある薪や石炭の生活になんかあこがれますね



あー薪のお風呂に入りたいい〜 (SSS)

2010年は太陽光発電システム元年！

近年再び話題になってきた太陽光発電システムが2010年はさらに普及に弾みがつきそうです。昨年12月にデンマークで開かれた「COP15」で鳩山首相は2020年の地球温暖化ガスの排出量を1990年比で25%削減することを国際公約として掲げました。麻生首相はこの削減目標を15%としてきましたが、そのためには家庭用エネルギーでは新車の2台に1台はハイブリッドに、太陽光を現在の20倍にしないと目標を達成できない試算でした。鳩山首相が掲げた25%を達成するためにはハイブリッドカーや太陽光などの次世代エネルギーへの切り替えをさらに加速させなければなりません。

買取価格が2倍に！

そのための方策として、エコカー減税の導入や太陽光への補助金などが行われてきました。太陽光についてはその後、余剰電力の買い取り価格2倍制度が昨年11月より始まりました。この制度はそれまで電力会社がいちいち買っていた余剰電力の価格を普通に使った場合と同じ、24円/kw・hで買い取っていたものを、太陽光で発電された余剰電力は倍の48円で買い取るというものです。それまでは高価な太陽光発電システムの代金を回収するまで20年程度必要とみられていましたが、この制度導入で10～15年で回収できるようになりました。メーカーの保障期間が10年、国が定める法定耐用年数は17年なので、導入した人に確実にメリットが出るようになったといえます。ちなみに長崎県の尾上島にある灯台に取り付けられた太陽光発電システムは25年以上発電し続けています。

「太陽光サーチャージ」がスタート！

この余剰電力の買い取り価格2倍制度ですが、電力会社さんもただ倍額で引き取っていたのでは破産してしまいます。破産しないための方策として取り入れられるのが「太陽光サーチャージ」です。これは全ての電気利用者が支払う電気料金の上乗せ分です。この料金をもとに太陽光余剰電力を2倍で買い取る費用にあてられます。一見、太陽光を導入した人だけが得をするエコヒイキのようにも見えますが、環境問題が待った無しの状況の中で国として温暖化ガスを削減させるための政策の一環なので仕方ありません。

2010年は節目の年！

この「太陽光サーチャージ」が4月から電気料金に加算されます。さらに余剰電力の買い取り価格2倍制度ですが、2年目以降には48円から数円引き下げられます。大方の予想では30円台後半から40円台前半ということです。

2010年はこうした節目が重なり、昨年以上に太陽光発電システムが普及するといわれています。

ご用命はお気軽に0120-24-1635へ

利根日石(株)では次世代を見据えて、太陽光発電システムや家庭用燃料電池エネファームの取り扱いを行っております。導入に関心のあるお客様、そこまで関心は無いけれどちょっと気になるというお客様もお気軽にご連絡下さい。

余剰電力の買い取り価格2倍制度

一般家庭用の太陽光発電システムを広く普及させる為、国が電力会社と共に定めた制度。2009年11月1日から倍の48円に設定され、初年度に導入した場合には向こう10年間この価格が適用される。但し、2年目以降に導入した場合はこの限りではなく、数円差引かれた価格での買い取りとなる。国の専門委員会が普及状況を参考に毎年買い取り価格を決定するが、年を追う毎に買い取り価格は減少し10年以内には元の24円になる見通し。